

いまだ収束の見込みが難しい COVID-19 パンデミックへのご懸念やご不安を払拭できぬため完全にバーチャルな開催形式に変更することとなりましたが、2021 年 12 月の PACIFICHEM 2021 の開催に向けて引き続き周到に鋭意準備を進めて参ります。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

※PACIFICHEM 日本語版 Facebook をフォローしていただけますと、随時更新される PACIFICHEM 2021 の最新情報をご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/Pacificchem.CSJ>



申し込み手続きについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

#### 連絡先・問合せ先

##### ■日本化学会（※日本語にてご対応いたします。）

101-8307 千代田区神田駿河台 1-5  
日本化学会 企画部 PACIFICHEM 係  
電話 (03) 3292-6163 FAX (03) 3292-6318  
E-mail: pacificchem@chemistry.or.jp

##### ■アメリカ化学会

**PACIFICHEM 2021 Congress Secretariat :**  
c/o American Chemical Society  
1155 16th St. N.W.  
Washington, D.C. 20036, U.S.A.  
FAX +1-202-872-6128 E-mail: pacificchem@acs.org  
ホームページ <https://www.pacificchem.org/>

## 日本化学会第 102 春季年会(2022)「緊急企画」企画案募集について

第 102 春季年会実行委員会

第 83 春季年会 (2003) より、中長期的戦略を視野に入れた特別企画とは別に、例えば高温超伝導の発見のように当該分野にパラダイムシフトをもたらすような重要な発見や技術展開、新たな研究動向、施策等に発した緊急の話題について、“緊急企画 (Hot & What) セッション” を設置しております。これはホットな話題を中心に自由な発表・討議を行っていただくもので、真に緊急性があるもののみといたします。申込み時点では発表者、討議形式等の内容は未定で構いません。企画の採否については、春季年会実行委員会にて検討の上決定いたします。なお、セッションは 2 時間 40 分を限度とし、日時と場所は申込者の希望も参考にして実行委員会で決めさせていただきます。

年会プログラム (Web 版) には“緊急企画”の行われる日時と場所を掲載し、企画プログラムの詳細はすべて春季年会ウェブサイト (<https://www.chemistry.or.jp/event/conference/index.html>) 上で公開いたします。

締 切：2022 年 1 月 21 日 (金)

応募方法：以下の事項をご記入の上、E-mail にてご応募下さい。

(1) 企画タイトル (仮題でも可)、(2) 企画テーマの内容説明 (約 300 字)、(3) 緊急性の説明および話題が発生した時期、(4) 講演候補者氏名、所属と演題 (未定でも可)、(5) 企画の討議形式 (進め方は自由です)、(6) 企画応募者氏名および連絡先 (勤務先所在地、電話番号、E-mail)

応 募 先：日本化学会 企画部 年会係

101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

## 2022 年分個人会員会費等払い込みのお願い

会長 小林 喜光

2022 年分の個人会員会費等請求書をお送り申し上げましたので、まだお払い込みになっていない方は、お手続き下さいますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

問合せ先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 公益社団法人日本化学会 総務部会員 G

電話 (03) 3292-6169 FAX (03) 3292-6317 E-mail: member@chemistry.or.jp